

これ一冊で! 基礎を固める

快速マスター イタリア語

[新装版]

松浦弘明

(多摩美術大学教授)



音声DL付き

Buon giorno !

こんにちは。

Come sta ?

ごきげんいかがですか。

Bene, grazie.

おかげさまで元気です。

Bravo !

すばらしい。

語研

快速マスター イタリア語

**文字と発音，
基本文型と基本語彙，
必修文法をマスター！**

★まずはコレ！

1 アルファベット



イタリア語のアルファベットは以下の21文字です。

a [アー]	b [ビー]	c [チー]	d [ディ]	e [エー]	f [エッフエ]	g [ジー]
h [アッカ]	i [イー]	l [エッレ]	m [エンメ]	n [エンネ]	o [オー]	p [ピー]
q [クー]	r [エッレ]	s [エッセ]	t [ティ]	u [ウー]	v [ヴェー]	z [ゼータ]

英語と比べると以下の文字が欠けており、これらは基本的に外来語にしか用いられません。

j [イルongo]	k [カッパ]	w [ドッピオヴェー]	x [イックス]	y [イプスイロン]
----------------------	-------------------	-----------------------	--------------------	----------------------

重要なのは**5つの母音** (a, e, i, o, u) なので、最初の段階ではそれらの言い方を覚えておけばよいでしょう。

2 イタリア語の発音



イタリア語は基本的に、子音と母音でひとつの音節を作ります。母音の発音は日本語の「あ」「い」「う」「え」「お」に似ており、そのためイタリア語は日本人にとって、**英語やフランス語よりも聴き取りやすく発音しやすい言語**と言えます。

発音で重要なのは**アクセントの位置**です。もっとも多いのは、**後ろから2番目の音節**に置かれるケースですが、後ろから3番目や最後尾の音節に置かれることもあります。また、アクセントが置かれた音節の母音は**長音** (のばす音) になるのが原則ですが、直後に子音が重なっている場合は、長音にはなりません。

アクセントが後ろから 2 番目の音節で長音

- Italia [イターリア] Milano [ミラーノ] gelato [ジェラート](アイスクリーム)
 domani [ドマーニ](明日) Maria [マリーア] Prada [ブラーダ]
 Armani [アルマーニ] nero [ネーロ](黒い) piano [ピアノ](平らな;階;ピアノ)
 fermata [フェルマータ](停留所, 停車駅)

アクセントが後ろから 2 番目の音節だが、長音にはならないもの

- Gucci [グッチ] Giovanni [ジョヴァンニ] penna [ペンナ](ペン)
 ponte [ポンテ](橋) porta [ポルタ](扉) forte [フォルテ](強い)
 pasta パスタ

アクセントが後ろから 3 番目の音節にあるもの

- Napoli [ナーポリ] Padova [パードヴァ] telefono [テレフォノ](電話)
 opera [オーペラ](作品, オペラ) musica [ムズィカ](音楽)

アクセントが最後尾の音節にあるもの

- caffè [カッフェ](コーヒー) città [チッタ](都市, 町) università [ウニヴェルスイタ](大学)



▶ 声に出して言ってみよう①

1. Italia
2. Milano
3. Napoli
4. Prada
5. Armani
6. gelato
7. fermata
8. telefono

★次にコレ！

3 注意すべき子音 (1) b と v



b [ビー] と v [ヴァー] をきちんと区別して発音できるようにしましょう。ba, be, bi, bo, bu は特に意識することなく [バ] [ベ] [ビ] [ボ] [ブ] と言えばOKです。一方, va, ve, vi, vo, vu は上の歯で下唇を噛みながら、勢いよく息を吐き出して発音してください。一般にこの音は [ヴァ] [ヴェ] [ヴィ] [ヴォ] [ヴ] と表記されます。

b と v

- | | | |
|---|---|---|
| <input type="checkbox"/> Bari [バーリ] | <input type="checkbox"/> bianco [ビアンコ] (白い) | <input type="checkbox"/> banca [バンカ] (銀行) |
| <input type="checkbox"/> Verona [ヴェローナ] | <input type="checkbox"/> vino [ヴィーノ] (ワイン) | <input type="checkbox"/> via [ヴィーア] (通り, 道; 向こうへ) |

4 注意すべき子音 (2) l と r



l [エッレ] と r [エッレ] も、区別して発音できるようにしましょう。la, le, li, lo, lu は意識せずに [ラ] [レ] [リ] [ロ] [ル] と言えばOKです。一方, ra, re, ri, ro, ru は強い息を吐き出しながら巻き舌で発音します。日本語にはその音を表記する手段がないので、やはり [ラ] [レ] [リ] [ロ] [ル] となってしまいますが、できれば巻き舌をマスターして、正確に発音できるようになってください。

l と r

- | | | |
|--|---|--|
| <input type="checkbox"/> Livorno [リヴォルノ] | <input type="checkbox"/> Leonardo [レオナルド] | <input type="checkbox"/> leone [レオーネ] (ライオン) |
| <input type="checkbox"/> Roma [ローマ] | <input type="checkbox"/> Rita [リータ] | <input type="checkbox"/> rana [ラーナ] (カエル) |

5 注意すべき子音 (3) 二重子音



同一の子音が重なる二重子音の場合、基本的にその直前の音が促音になります。つまり [ツ] が入ってつまった音になるということです。ただし、その二重子音の部分で音節が分かれる場合は促音にはなりません。

二重子音

- Giappone [ジャッポーネ](日本) Botticelli [ボッティチェッリ] Filippo [フィリッポ]
 risotto リゾット oggi [オッジ](今日) rosso [ロッシ](赤い)
 Anna [アンナ] penna [ペンナ](ペン) donna [ドンナ](女性)

 007

▶ 声に出して言ってみよう②

1. Bari 2. Verona 3. Roma 4. Livorno 5. Giappone
6. bianco 7. vino 8. leone 9. rana 10. rosso

★さらにコレ!

6

注意すべき子音 (4) h

 008

h [アッカ] はローマ字とは異なり無声音で発音しません。したがって, ha, he, hi, ho, hu は [ハ] [ヘ] [ヒ] [ホ] [フ] ではなく, [ア] [エ] [イ] [オ] [ウ] と発音します。

子音 h

- ho [オ](私は持つ) hai [アイ](きみは持つ) hotel [オテル](ホテル)

7

注意すべき子音 (5) c

 009

c [チャー] は a, o, u と組み合わせる場合は, ca [カ] co [コ] cu [ク] となり, e や i と組み合わせると, ce [チェ] ci [チ] となります。なお, ローマ字では che や chi は [チェ] [チ] となりますが, イタリア語では [ケ] [キ] と発音します。

子音 c

- Corea [コレーア](韓国) casa [カーザ](家) cane [カーネ](犬)
 Cina [チーナ](中国) cioccolata [チョッコラータ](チョコレート) cena [チーナ](夕食)
 Chianti キャンティ chitarra [キタッタ](ギター) che [ケ](何の)

8

注意すべき子音 (6) g



g [ジー] は a, o, u と組み合わせる場合は, ga [ガ] go [ゴ] gu [グ] となり, e や i と組み合わせる場合は, ge [ジェ] gi [ジ] となります。ghe は [ゲ], ghi は [ギ] です。一方, gna や gno は [グナ] [グノ] ではなく, [ニャ] [ニョ] となります。また, gli は [グリ] ではなく, i [イ] の口をしながら li [リ] と発音し, 単語の途中に来る場合は二重子音のように直前の音を促音にしてください。

子音 g

- Galileo [ガリレーオ] galleria [ガッレリア](画廊) gomma [ゴムマ](消しゴム)
 Germania [ジェルマーニア](ドイツ) Genova [ジェーノヴァ] giacca [ジャッカ](上着)
 Ghiberti [ギベルティ] ghiaccio [ギアッチョ](氷)
 spaghetti [スパゲッティ](スパゲティ) Spagna [スパーニャ](スペイン)
 Bologna [ボローニャ] lasagna [ラザーニャ](ラザニア)
 gli [イとりの中間音] famiglia [ファミリア](家族) moglie [モリエ](妻)

9

注意すべき子音 (7) s



s [エッセ] は母音と組み合わせると, sa [サ] se [セ] si [スイ] so [ソ] su [ス] となります。これらは母音と母音に挟まれた場合などにおいては濁って, [ザ] [ゼ] [ズイ] [ゾ] [ズ] となることもあります。また, si が [シ] と発音しないことに注意してください。[シ] の音は sci と記します。sc は a, o, u と組み合わせる場合は, sca [スカ] sco [スコ] scu [スク] で, e や i と組み合わせると, sce [シェ] sci [シ] となります。

子音 s

- Salerno [サレルノ] Siena [スイーナ] Salvatore [サルヴァトーレ]
 Assisi [アッシーズィ] casa [カーザ](家) museo [ムゼーオ](博物館, 美術館)
 Scozia [スコツィア] scala [スカーラ](階段) scuola [スクオーラ](学校)
 Brescia [ブレーシャ] sci [シー](スキー) scena [シェーナ](舞台)

▶ 声に出して言ってみよう③

1. hotel 2. casa 3. cena 4. Chianti 5. galleria
 6. Genova 7. ghiaccio 8. lasagna 9. famiglia 10. Siena
 11. scuola 12. scena

★最後にコレ！

10 音声を聴いて答えよう！

音声を聴いて、単語を書き取ってみてください。

1.	
2.	
3.	
4.	
5.	
6.	
7.	
8.	
9.	
10.	
11.	
12.	

★まずはコレ！

1 基本的なあいさつ



時間帯によってあいさつの仕方は異なります。朝起きてから昼過ぎの15時頃までは“**Buon giorno.**”，その後は“**Buona sera.**”，寝る前に“**Buona notte.**”と覚えておくといいでしょう。

<input type="checkbox"/>	Buon giorno.	おはようございます。／こんにちは。
<input type="checkbox"/>	Buona sera.	こんばんは。
<input type="checkbox"/>	Buona notte.	おやすみなさい。
<input type="checkbox"/>	Arrivederci.	さようなら。

2 呼びかけ方



男性には *signore*，女性は既婚者には *signora*，未婚者には *signorina* となります。後ろに固有名詞をもってきて、「～さん」と呼びかけるときは、*signore* の場合のみ、語尾母音 *e* が消えます。

<input type="checkbox"/>	signore	男性に呼びかける場合
<input type="checkbox"/>	signor Neri	(男性の) ネーリさん
<input type="checkbox"/>	signora	既婚女性に呼びかける場合
<input type="checkbox"/>	signora Neri	(既婚女性の) ネーリさん
<input type="checkbox"/>	signorina	未婚女性に呼びかける場合
<input type="checkbox"/>	signorina Neri	(未婚女性の) ネーリさん

*近年では *signorina* はあまり使わなくなっています。

<input type="checkbox"/>	Buon giorno, signor Neri !	こんにちは, (男性の) ネーリさん。
<input type="checkbox"/>	Buon giorno, signora Neri !	こんにちは, (女性の) ネーリさん。

▶ 声に出して言ってみよう①

イタリア語で言ってみてください。

1. こんにちは、(男性の) ネーリさん。
2. こんにちは、(既婚女性の) ネーリさん。
3. さようなら、(既婚女性の) ネーリさん。

★次にコレ!

3 相手によってあいさつを使い分ける

イタリア語では相手との関係によってあいさつの仕方が異なります。**ポイント①**のあいさつは、きちんとしたあいさつの仕方です。よく知っている間柄の場合は、通常、姓ではなく**名前**で呼びかけ、言い方も変わります。例えば Marco Neri という男性と鈴木えみさんという女性の会話は、その関係によって以下のように変わってきます。

□	Buon giorno, signor Neri !	こんにちは、ネーリさん。
	- Buon giorno, signora Suzuki !	- こんにちは、鈴木さん。
□	Arrivederci, signor Neri !	さようなら、ネーリさん。
	- Arrivederci, signora Suzuki !	- さようなら、鈴木さん。

□	Ciao, Marco !	やあ [じゃあね], マルコ。
□	- Ciao, Emi !	- やあ [じゃあね], エミ。

* Buon giorno と Ciao は、会ったときも別れ際にも使います。

4 親称 tu と敬称 Lei

日本語では相手が年上や目上の人だと敬語を用いますが、イタリア語では相手との親密度によって言い方が変わります。したがって年齢の異なるふたりが会話する場合でも、年下の者が敬語で話す一方で、年上の者がくれた言い方で話すということは、基本的にありません。

相手に対して日本語では、「きみは」「おまえは」「あなたは」「あなたさまは」など様々な言い方がありますが、イタリア語では親しい間柄では **tu** を、そうではない場合は **Lei** を用います。日本語の正確な訳は状況によって異なるので難しいですが、本書では便宜上、**tu** は「きみは」、**Lei** は「あなたは」と訳すことにします。

tu	【親称】 「きみは」
Lei	【敬称】 「あなたは」

5 あいさつの決まり文句 (1)

🎧 018

知人と会ったとき、あいさつだけではなく、相手の健康状態もあわせて聞くのが一般的です。その際、**tu** と **Lei** では言い方が微妙に異なるので、使い分けられるようにしましょう。

□	Come sta ? - (Sto) bene, grazie. E Lei ?	《敬称の相手に》ご機嫌いかがですか。 — おかげさまで元気です。あなたはいかがですか。
	Come stai ? - (Sto) bene, grazie. E tu ?	《親称の相手に》ご機嫌いかが？ — おかげで元気だよ。きみはどう？

* **come** は「どのように」という意味の疑問詞、**sto, stai, sta** は **stare** 「～の状態である」という動詞が主語によって変化したものです (→ 14 課)。答えるときの **sto** はしばしば省略されます。**bene** は「元気で、よく」、**grazie** は「ありがとうございます」、**e** は「そして」という意味です。

🎧 019

▶ 声に出して言ってみよう②

イタリア語で言ってみてください。

- こんにちは、(男性の) ネーリさん。ご機嫌いかがですか。
— おかげさまで元気です。あなたはいかがですか。
- やあ、マルコ。ご機嫌いかが？
— おかげで元気だよ。きみはどう？

★さらにコレ!

6 名前の聞き方と答え方



名前を言うためには、**chiamarsi**「自分自身に～と呼ぶ」という再帰動詞を用います。文法的には先で学ぶことですが（→17課）、重要な表現なので丸暗記してしまいましょう。

<input type="checkbox"/> Come si chiama (Lei)? – Mi chiamo Marco Neri.	お名前は何かとおっしゃるのですか。 – マルコ・ネーリと申します。
<input type="checkbox"/> Come ti chiami? – Mi chiamo Marco.	名前は何かというの？ – マルコといいます。

* **chiamo, chiami, chiama** は **chiamare**「呼ぶ」が主語によって変化したものです。**mi** は「私自身に」、**ti** は「きみ自身に」、**si** は「あなた自身に」という意味です。名前を聞くときの主語はしばしば省略されます。

7 あいさつの決まり文句 (2)



以下の決まり文句もよく使うので覚えておくといいでしょう。

<input type="checkbox"/> Piacere !	はじめまして。
<input type="checkbox"/> Buona giornata !	よい一日を。
<input type="checkbox"/> Buona serata !	よい夜を。
<input type="checkbox"/> Sogni d'oro !	すてきな夢を。
<input type="checkbox"/> Non c'è male, grazie.	おかげさまで元気です。
<input type="checkbox"/> Così (e) così.	(調子は) まずまずです。

* **sogni** は「夢」、**d'oro** は「金の」という意味です。**non c'è male** は直訳すると「悪いところはない」となります。

▶声に出して言ってみよう③

イタリア語で言ってみてください。

1. はじめまして。
—はじめまして。
2. お名前は何かとおっしゃるのですか。
—マルコ・ネーリと申します。
3. 名前は何かというの？
—マルコといいます。

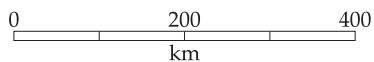
★最後にコレ！

8 音声を聴いて答えよう！

以下のヒントをもとに音声の問いかけに答えてみてください。

1.	初対面の相手に対して
2.	自分の名前
3.	あいさつ
4.	あいさつ

CARTA D'ITALIA



★まずはコレ！

1 男性名詞 (-o) と女性名詞 (-a)

🎧 024

イタリア語ではすべての名詞に性があり、その多くは語尾が **-o** か **-a** か **-e** で終わります。いくつかの例外はありますが、語尾が **-o** だと男性名詞、**-a** だと女性名詞と覚えておくといいでしょう。語尾が **-e** の名詞は**ポイント⑥**で扱います。

男性名詞

<input type="checkbox"/> panino	サンドイッチ
<input type="checkbox"/> gelato	アイスクリーム
<input type="checkbox"/> piatto	皿, 料理
<input type="checkbox"/> cucchiaio	スプーン

女性名詞

<input type="checkbox"/> pizza	ピザ
<input type="checkbox"/> torta	ケーキ
<input type="checkbox"/> tazza	カップ
<input type="checkbox"/> forchetta	フォーク

2 単数名詞にかかる不定冠詞

🎧 025

不特定の名詞を指して「ある～」とか「ひとつの～」と言いたい場合、英語では **a** を用いますが、イタリア語では基本的に男性名詞の前には **un**、女性名詞の前には **una** を置きます。名詞が母音で始まっている場合などについては7課で学びます。

<input type="checkbox"/> un panino	1 個のサンドイッチ
<input type="checkbox"/> un gelato	1 個のアイスクリーム
<input type="checkbox"/> una pizza	1 枚のピザ
<input type="checkbox"/> una torta	1 個のケーキ

3 バールでの決まり文句

 026

イタリアには町のあちこちに、bar と呼ばれる気軽にコーヒーやサンドイッチを楽しめる店があります。そこでの決まり文句を覚えて、簡単な会話にチャレンジしてみましょう。

店員 barista が注文を聞いてくる表現

<input type="checkbox"/> Desidera ?	ご要望は（何ですか）？
<input type="checkbox"/> Mi dica !	（ご注文を）私におっしゃってください。

店員を呼びとめる表現

<input type="checkbox"/> Senta !	すみません。
<input type="checkbox"/> Scusi !	すみません。

もっとも簡単な注文の表現

~, per favore !	~をお願いします。
-----------------	-----------

<input type="checkbox"/> Un panino, per favore !	サンドイッチをひとつお願いします。
<input type="checkbox"/> Una pizza, per favore !	ピザをひとつお願いします。

 027

▶ 声に出して言ってみよう①

イタリア語で言ってみてください。

1. すみません、アイスクリームをひとつお願いします。
2. すみません、スプーンをひとつお願いします。
3. すみません、フォークをひとつお願いします。

★次にコレ！

4 名詞の複数形

🎧 028

英語では名詞を複数形にする際に基本的に語尾に -s を付けますが、イタリア語では語尾母音を変えます。例外はありますが、語尾が -o の男性名詞は **-i** に、-a の女性名詞は **-e** にすると複数になると覚えておくといいでしょう。

男性名詞		女性名詞	
単数形	複数形	単数形	複数形
-o	-i	-a	-e
panino	panini	pizza	pizze

□

単数	複数	意味
gelato	gelati	アイスクリーム
cucchiaino	cucchiaini	スプーン 《複数形は cucchiaini にはなりません》
torta	torte	ケーキ
tazza	tazze	カップ

□

□

□

□

5 「2個の」「3個の」という言い方

🎧 029

複数名詞の前に数詞を置くと、「～個の」[名詞] となります。「2個の」は **due**、「3個の」は **tre** と言います。「ひとつの」ときとは異なり、名詞の性によって言い方が変わるわけではありません。

due + 複数名詞	2個の [名詞]
tre + 複数名詞	3個の [名詞]

□

□

□

□

due panini	2個のサンドイッチ
due pizze	2枚のピザ
tre piatti	3枚の皿
tre tazze	3個のカップ

▶ 声に出して言ってみよう②

イタリア語で言ってみてください。

1. すみません、アイスクリームを2個お願いします。
2. すみません、ピザを3枚お願いします。
3. すみません、スプーンを2つお願いします。
4. すみません、フォークを3つお願いします。

★さらにコレ!

6 語尾が **-e** の名詞

語尾が **-e** の名詞は語尾だけでは性を判断できないので、各単語ごとに覚えていく必要があります。取りあえずは以下の6つの名詞を覚えましょう。また、語尾が **-e** の名詞の複数形は、性に関係なく語尾が **-i** になります。

男性名詞 () 内は複数形

<input type="checkbox"/> giornale (giornali)	新聞
<input type="checkbox"/> bicchiere (bicchieri)	グラス, コップ
<input type="checkbox"/> studente (studenti)	男子学生

女性名詞 () 内は複数形

<input type="checkbox"/> canzone (canzoni)	歌, カンツォーネ
<input type="checkbox"/> chiave (chiavi)	鍵
<input type="checkbox"/> stazione (stazioni)	駅

7 飲み物を表す名詞

パールで提供している主な飲み物を表す名詞を覚えておくと、旅行の際に役立つはずです。

男性名詞

<input type="checkbox"/> caffè	コーヒー
<input type="checkbox"/> cappuccino	カプチーノ
<input type="checkbox"/> tè	お茶（基本的には紅茶を指す）
<input type="checkbox"/> vino	ワイン
<input type="checkbox"/> succo	ジュース

女性名詞

<input type="checkbox"/> acqua	水
<input type="checkbox"/> birra	ビール
<input type="checkbox"/> cioccolata	ココア
<input type="checkbox"/> camomilla	カモミール茶
<input type="checkbox"/> grappa	グラッパ

8

飲み物を数えるようにする言い方



液体は基本的に不可算名詞なので、文法的には un や una、あるいは数字を前に置くことはおかしいのですが、日常生活では un caffè とか una birra といった言い方はよくします。ただし正確に言うためには、以下のような表現も覚えておいた方がいいでしょう。

<input type="checkbox"/> un bicchiere di ~	1杯の～（ワイン、ビール、水、ジュースなど）
<input type="checkbox"/> due bicchieri di ~	2杯の～
<input type="checkbox"/> una tazza di ~	1杯の～（コーヒー、カプチーノ、紅茶など）
<input type="checkbox"/> due tazze di ~	2杯の～
<input type="checkbox"/> una bottiglia di ~	1ボトルの～（ワイン、ビール、水、ジュースなど）
<input type="checkbox"/> tre bottiglie di ~	3ボトルの～
<input type="checkbox"/> una lattina di ~	1缶の～（ビール、ジュースなど）
<input type="checkbox"/> tre lattine di ~	3缶の～

<input type="checkbox"/>	Un bicchiere di vino, per favore !	ワインをグラスでひとつお願いします。
<input type="checkbox"/>	Due bicchieri di vino, per favore !	ワインをグラスでふたつお願いします。
<input type="checkbox"/>	Una bottiglia di vino, per favore !	ワインをボトルでひとつお願いします。
<input type="checkbox"/>	Due bottiglie di vino, per favore !	ワインをボトルでふたつお願いします。

 034

▶ 声に出して言ってみよう③

イタリア語で言ってみてください。

1. ビールをグラスでひとつお願いします。
2. コーヒーを1杯お願いします。
3. ビールをグラスで3つお願いします。
4. カプチーノを3杯お願いします。

★最後にコレ！

9 音声を聴いて答えよう！

 035

以下のヒントをもとに音声の問いかけに答えてみてください。

1.	サンドイッチをひとつ
2.	ピザを2枚
3.	ビールをグラスでひとつ
4.	コーヒーを2杯

★まずはコレ！

1 基本的な定冠詞

🎧 036

何か特定の名詞，あるいはその名詞全体のことを言いたい場合は定冠詞を名詞の前に置きます。英語の the にあたるものですが，イタリア語では名詞の性や数，最初の文字によって全部で7つあります（→6課）。ここではそのうち，子音で始まる大半の名詞の前に置く4つを覚えましょう。

	il 男性単数名詞	i 男性複数名詞	
<input type="checkbox"/>	il panino	i panini	(特定の) サンドイッチ
<input type="checkbox"/>	il giornale	i giornali	(特定の) 新聞

	la 女性単数名詞	le 女性複数名詞	
<input type="checkbox"/>	la pizza	le pizze	(特定の) ピザ
<input type="checkbox"/>	la chiave	le chiavi	(特定の) 鍵

*日本人には不定冠詞と定冠詞の使い分けは難しいですが，最初の段階はあまり気にしないでいいと思います。

2 何かを手渡すときの決まり文句とお礼の言葉

🎧 037

バルや店で店員が商品をお客さんに提示する際に使う決まり文句と，それに対するお礼の言葉を覚えておくと，旅行で役に立つでしょう。

Ecco ~ .	どうぞ，～です。
-----------------	----------

<input type="checkbox"/>	Ecco il gelato.	どうぞ，(あなたが注文された) アイスクリームです。
<input type="checkbox"/>	Ecco la chiave.	どうぞ，(あなたの部屋の) 鍵です。
<input type="checkbox"/>	Ecco a Lei.	どうぞ，あなたにです。
<input type="checkbox"/>	Ecco a te.	どうぞ，きみにです。

【お礼の言葉】

<input type="checkbox"/> Grazie! – Prego.	ありがとうございます。— どういたしまして。
<input type="checkbox"/> Grazie mille! – Di niente.	どうもありがとうございます。— どういたしまして。

 038

▶声に出して言ってみよう①

イタリア語で言ってみてください。

1. スプーンをひとつお願いします。
—どうぞ、スプーンです。
2. フォークをひとつお願いします。
—どうぞ、フォークです。

★次にコレ!

3 ショッピングで使いそうな名詞

 039

イタリアで購入する可能性の高い名詞をいくつか挙げておきましょう。ご自身の興味のあるものから覚えていってください。

男性名詞 ()内は複数形

<input type="checkbox"/> anello (anelli)	指輪
<input type="checkbox"/> orologio (orologi)	時計
<input type="checkbox"/> portafoglio (portafogli)	財布
<input type="checkbox"/> vestito (vestiti)	服
<input type="checkbox"/> pantalone (pantaloni)	ズボン《通常、複数形を用います》

女性名詞 ()内は複数形

<input type="checkbox"/> borsa (borse)	カバン, ハンドバッグ
<input type="checkbox"/> camicia (camicie)	シャツ, ブラウス
<input type="checkbox"/> cravatta (cravatte)	ネクタイ
<input type="checkbox"/> gonna (gonne)	スカート
<input type="checkbox"/> scarpa (scarpe)	靴《通常、複数形を用います》

名詞を修飾する言葉が形容詞です。英語では white wine のように名詞の前に形容詞を置きますが、イタリア語では原則、**名詞の後に**置きます。形容詞は基本形の語尾が **-o** のものと **-e** の2パターンに分けられますが、ここでは以下に挙げる語尾が **-o** の形容詞の使い方を覚えましょう。それは修飾する名詞の性・数によって語尾が **4通り** に変化します。これも英語とは大きく異なる点なので注意が必要です。

色	<input type="checkbox"/> bianco	白い	<input type="checkbox"/> rosso	赤い	<input type="checkbox"/> nero	黒い
国籍	<input type="checkbox"/> italiano	イタリアの	<input type="checkbox"/> americano	アメリカの	<input type="checkbox"/> spagnolo	スペインの
質	<input type="checkbox"/> buono	よい, おいしい	<input type="checkbox"/> bello	美しい, 素敵な	<input type="checkbox"/> piccolo	小さい

基本形	対男性名詞		対女性名詞	
	単数	複数	単数	複数
<input type="checkbox"/> rosso	ross o	ross i	ross a	ross e
<input type="checkbox"/> bianco	bianc o	bianch i	bianc a	bianch e

* **bianco** は複数名詞を修飾する場合は **[k]** の音を残すため、**h** を入れることに注意。

	単数		複数	[形容詞] + [名詞]
<input type="checkbox"/>	vestito bianco	-	vestiti bianchi	白い服
<input type="checkbox"/>	camicia bianca	-	camicie bianche	白いシャツ
<input type="checkbox"/>	giornale italiano	-	giornali italiani	イタリアの新聞
<input type="checkbox"/>	canzone italiana	-	canzoni italiane	イタリアの歌

▶ 声に出して言ってみよう②

イタリア語で言ってみてください。

1. どうぞ, (注文された) 白ワインです。
2. どうぞ, (ご覧になりたい) 黒い財布です。
3. どうぞ, (ご覧になりたい) 赤いズボンです。

★さらにコレ!

5

観光に関する名詞

🎧 042

イタリアで観光する際に覚えておくと便利な名詞です。

男性名詞

<input type="checkbox"/>	duomo	大聖堂（司教座が置かれている町の中心的な教会）
<input type="checkbox"/>	museo	博物館，美術館
<input type="checkbox"/>	palazzo	建物，宮殿
<input type="checkbox"/>	piazzale	（大きい）広場
<input type="checkbox"/>	ponte	橋

女性名詞

<input type="checkbox"/>	chiesa	教会
<input type="checkbox"/>	basilica	教会（本来は古代ローマの会議場）
<input type="checkbox"/>	galleria	ギャラリー，美術館（主に絵画作品を所蔵）
<input type="checkbox"/>	piazza	広場
<input type="checkbox"/>	villa	邸宅，別荘

6

前置詞 di

🎧 043

前置詞 **di** は名詞の後ろに置くと、「～の」といった具合にその名詞を限定することができます。英語の *of* と同じような働きをしています。

<input type="checkbox"/>	il vestito di Armani	アルマーニの服
<input type="checkbox"/>	il Duomo di Firenze	フィレンツェ大聖堂
<input type="checkbox"/>	la borsa di Gucci	グッチのカバン
<input type="checkbox"/>	la Chiesa di San Marco	サン・マルコ聖堂

<input type="checkbox"/>	Ecco il vestito di Armani.	どうぞ，アルマーニの服です。
<input type="checkbox"/>	Ecco il Duomo di Firenze.	ほら，（あれが）フィレンツェ大聖堂です。

▶声に出して言ってみよう③

イタリア語で言ってみてください。

1. ほら、ミラノ大聖堂です。
2. ほら、サン・マルコ美術館です。
3. どうぞ、グッチの財布です。
4. どうぞ、プラダのカバンです。

★最後にコレ！

7 音声を聴いて答えよう！

以下のヒントをもとに音声の問いかけに答えてみてください。

1.	お礼
2.	お礼
3.	より丁寧なお礼
4.	より丁寧なお礼

主要都市の代表的な観光スポット

★ Roma	ローマ
La Basilica di San Pietro	サン・ピエトロ聖堂
La Chiesa di Santa Maria Maggiore	サンタ・マリーア・マッジョーレ聖堂
I Musei Vaticani	ヴァティカン美術館
La Galleria Borghese	ボルゲーゼ美術館
Il Colosseo	コロッセオ
Il Pantheon	パンテオン
Le Terme di Caracalla	カラカラ浴場
La Piazza di Spagna	スペイン広場

★ Firenze	フィレンツェ
Il Duomo di Firenze	フィレンツェ大聖堂
La Chiesa di Santa Croce	サンタ・クローチェ聖堂
La Chiesa di Santa Maria Novella	サンタ・マリーア・ノヴェッラ聖堂
La Galleria degli Uffizi	ウフィツイ美術館
Il Museo di San Marco	サン・マルコ美術館
La Piazza della Signoria	シニョリア広場
Il Piazzale Michelangelo	ミケランジェロ広場
Il Palazzo Vecchio	ヴェッキオ宮殿
Il Palazzo Pitti	ピッティ宮殿
Il Ponte Vecchio	ヴェッキオ橋

★ Venezia	ヴェネツィア
La Chiesa di San Marco	サン・マルコ聖堂
La Chiesa di San Giorgio Maggiore	サン・ジョルジョ・マッジョーレ聖堂
La Galleria dell'Accademia	アカデミア美術館
Il Ponte di Rialto	リアルト橋
La Scuola di San Rocco	サン・ロッコ信徒会館

★ Milano	ミラノ
Il Duomo di Milano	ミラノ大聖堂
La Chiesa di Sant'Ambrogio	サンタンブロージョ聖堂
La Pinacoteca di Brera	ブレラ美術館
Il Castello Sforzesco	スフォルツェスコ城
Il Teatro alla Scala	スカラ座

★まずはコレ！

1 動詞 **essere** の3人称単数形 **è**

🎧 046

きちんとした文章を作るには動詞を使わなくてはなりません。まずはもっとも基本的な動詞 **essere** の使い方から覚えていきましょう。これは「～です」という意味で、英語の **be** にあたるものです。イタリア語の動詞は主語によって形が変わるのですが、まずは「それは」が主語になった場合は **è** となることをおさえてください。これは英語の **is** にあたるものです。「それは」はイタリア語では **esso** ないしは **essa** を使うのですが、一般に省略されます。

È ～ .	それは～です。
--------------	---------

<input type="checkbox"/> È il Duomo di Firenze.	それはフィレンツェ大聖堂です。
<input type="checkbox"/> È il Ponte Vecchio.	それは（フィレンツェの）ヴェッキオ橋です。
<input type="checkbox"/> È la Piazza Grande.	それは（アレツォの）グランデ広場です。

2 疑問詞 **dove**

🎧 047

dove は場所を聞く際に用いる疑問詞で、「どこ」という意味です。これと **è** を組み合わせると「～はどこですか。」とすることができます。つまり **dove è** となるのですが、この時、母音が重なるため **dove** の語尾が消えて **è** と連結して **dov'è** となります。

Dov'è ～ ?	～はどこですか。
------------------	----------

<input type="checkbox"/> Dov'è il bagno ?	トイレはどこですか。
<input type="checkbox"/> Dov'è il camerino ?	試着室はどこですか。
<input type="checkbox"/> Dov'è la cassa ?	会計（キャッシャー）はどこですか。

▶ 声に出して言ってみよう①

イタリア語で言ってみてください。

1. フィレンツェ大聖堂はどこですか。
2. ヴェッキオ橋はどこですか。
3. 駅はどこですか。
4. バス停はどこですか。

★次にコレ!

3 前置詞 a

a は英語では「ひとつの」という意味の不定冠詞ですが、イタリア語では場所を表す前置詞です。「**〜で**」とか「**〜に**」という意味になります。英語では都市名の前には主に in を用いますが、イタリア語では原則、都市の前には **a** を置きます。

<input type="checkbox"/> a Roma	ローマで
<input type="checkbox"/> a Venezia	ヴェネツィアで
<input type="checkbox"/> a destra	右に
<input type="checkbox"/> a sinistra	左に

4 道を聞いたり答えるときに使う主要な単語

<input type="checkbox"/> qui	ここに	↔	<input type="checkbox"/> lì (là)	そこに、そこで
<input type="checkbox"/> vicino	近い、近く	↔	<input type="checkbox"/> lontano	遠い、遠く
<input type="checkbox"/> destra	右	↔	<input type="checkbox"/> sinistra	左
<input type="checkbox"/> diritto (dritto)	まっすぐ			

È vicino [lontano] ~ ?	〜は近い [遠い] ですか。
-------------------------------	----------------

<input type="checkbox"/> È vicino il Palazzo Vecchio ?	ヴェッキオ宮殿は近いですか。
<input type="checkbox"/> È lontana la stazione ?	駅は遠いですか。

* **stazione** が女性名詞なので **lontana** になることに注意。

<input type="checkbox"/> È qui a destra.	(それは) ここを右です。
<input type="checkbox"/> È lì a sinistra.	(それは) あちらを左です。
<input type="checkbox"/> Sempre dritto.	ずっとまっすぐ (行ってください)。

 051

▶声に出して言ってみよう②

イタリア語で言ってみてください。

- すみません、トイレはどこですか。
—あちらを右です。
- すみません、サン・マルコ聖堂はどこですか。
—近いですよ。ずっとまっすぐ (行ってください)。

★さらにコレ!

5 疑問詞 **come**

 052

2 課でも簡単にふれましたが、**come** は「どのように」「どのような」といった意味の疑問詞です。動詞の **è** と組み合わせると「～はどのような (感じ) ですか。」とすることができます。**dove** のときと同様、**come è** は **com'è** となります。

Com'è ~ ?	～はどのような (感じ) ですか。
------------------	-------------------

<input type="checkbox"/> Com'è il Duomo di Firenze ?	フィレンツェ大聖堂はどのような (感じ) ですか。
<input type="checkbox"/> Com'è la casa di Dante ?	ダンテの家はどのような (感じ) ですか。
<input type="checkbox"/> Com'è il signor Neri ?	(男性の) ネーリさんはどのような方ですか。
<input type="checkbox"/> Com'è la signora Bianchi ?	ビアンキ夫人はどのような方ですか。

4 課の**ポイント④**では基本形の語尾が **-o** の形容詞の使い方を学びましたが、ここでは語尾が **-e** の形容詞の使い方を覚えましょう。語尾が **-o** の形容詞同様、原則、名詞の後に置くのですが、**-e** の形容詞は**名詞の数**によってのみ語尾変化をします。つまり名詞の性に関係なく、単数名詞を修飾する場合は **-e**、複数名詞の場合は **-i** になります。

色	<input type="checkbox"/> verde	緑の	<input type="checkbox"/> marrone	茶色の
国籍	<input type="checkbox"/> giapponese	日本（人）の	<input type="checkbox"/> cinese	中国（人）の
	<input type="checkbox"/> inglese	イギリス（人）の	<input type="checkbox"/> francese	フランス（人）の
質	<input type="checkbox"/> grande	大きい	<input type="checkbox"/> importante	重要な
	<input type="checkbox"/> interessante	興味深い	<input type="checkbox"/> gentile	親切な、やさしい

基本形	対男性名詞		対女性名詞	
	単数	複数	単数	複数
<input type="checkbox"/> verde	verde	verdi	verde	verdi

	単数		複数	[形容詞] + [名詞]
<input type="checkbox"/>	orologio giapponese	-	orologi giapponesi	日本製の時計
<input type="checkbox"/>	macchina giapponese	-	macchine giapponesi	日本製の車
<input type="checkbox"/>	giornale francese	-	giornali francesi	フランスの新聞
<input type="checkbox"/>	canzone francese	-	canzoni francesi	フランスの歌
<input type="checkbox"/>	museo importante	-	musei importanti	重要な美術館
<input type="checkbox"/>	chiesa importante	-	chiese importanti	重要な教会
<input type="checkbox"/>	libro interessante	-	libri interessanti	おもしろい本
<input type="checkbox"/>	rivista interessante	-	riviste interessanti	おもしろい雑誌

形容詞を強調する副詞は主に以下のとおりです。副詞はいっさい語尾変化をしません。

- molto** とても **troppo** 過度に **proprio** まさに

<input type="checkbox"/> molto bello (bella, belli, belle)	とても美しい
<input type="checkbox"/> molto interessante (interessanti)	とても興味深い
<input type="checkbox"/> troppo piccolo (piccola, piccoli, piccole)	小さすぎる
<input type="checkbox"/> troppo grande (grandi)	大きすぎる
<input type="checkbox"/> proprio vicino (vicina, vicini, vicine)	まさに近い
<input type="checkbox"/> proprio importante (importanti)	まさに重要

<input type="checkbox"/> Marco è molto bello.	マルコはとてもハンサムです。
<input type="checkbox"/> Maria è molto bella.	マリーアはとても美しいです。
<input type="checkbox"/> Il Duomo è molto vicino.	大聖堂はとても近いです。
<input type="checkbox"/> La stazione è molto vicina.	駅はとても近いです。

▶声に出して言ってみよう③

イタリア語で言ってみてください。

1. ネーリ夫人はどのような方ですか。
— (彼女は) とてもやさしい方です。
2. プラダのカバンはどのような (感じ) ですか。
— (それは) とても素敵です。
3. 駅はどのような (感じ) ですか。
— (それは) 大きすぎます。

★最後にコレ!

8

音声を聴いて答えよう!



以下のヒントをもとに音声の問いかけに答えてみてください。

1.	あちらを左
2.	近い ずっとまっすぐ
3.	とても大きい
4.	とても美しい

★まずはコレ！

1 指示代名詞 **questo**

🎧 057

「これは」はイタリア語で **questo** と言います。英語の **this** にあたるものです。ただし、英語とは異なり、女性名詞を指して言う場合は、**questa** となります。

Questo è [男性名詞]	これは [男性名詞] です。
Questa è [女性名詞]	これは [女性名詞] です。
Questo è [男性名詞] ?	これは [男性名詞] ですか。
Questa è [女性名詞] ?	これは [女性名詞] ですか。

* イタリア語では疑問文にする際にも基本的に**語順は変えません**。疑問文のときは、**文尾を上**げて発音してください。

<input type="checkbox"/> Questo è il Duomo di Siena.	これはシエナの大聖堂です。
<input type="checkbox"/> Questo è il portafoglio di Prada ?	これはプラダの財布ですか。
<input type="checkbox"/> Questa è la macchina di Paolo.	これはパオロの車です。
<input type="checkbox"/> Questa è la borsa di Gucci ?	これはグッチのカバンですか。

2 指示代名詞 **quello**

🎧 058

少し離れているものを指して「あれは」と言いたいときは **quello** を用います。これは英語の **that** にあたるものです。questo 同様、女性名詞を指して言うときは **quella** になります。

Quello è [男性名詞]	あれは [男性名詞] です。
Quella è [女性名詞]	あれは [女性名詞] です。
Quello è [男性名詞] ?	あれは [男性名詞] ですか。
Quella è [女性名詞] ?	あれは [女性名詞] ですか。

<input type="checkbox"/> Quello è il Ponte Vecchio.	あれはヴェッキオ橋です。
<input type="checkbox"/> Quello è il Museo Nazionale ?	あれは国立美術館ですか。
<input type="checkbox"/> Quella è la Chiesa di San Francesco.	あれはサン・フランチェスコ聖堂です。
<input type="checkbox"/> Quella è la stazione centrale ?	あれは中央駅ですか。

* **centrale** 「中央の、中心的な」。

3

基本的な答え方

 059

「はい」は **sì**, 「いいえ」は **no** と言い, 「～ではない」は否定詞 **non** を動詞の前に置きます。また, わかりきっている場合は主語を省略します。

<input type="checkbox"/> Questa è la Chiesa di San Marco ?	これはサン・マルコ聖堂ですか。
<input type="checkbox"/> - Sì, è la Chiesa di San Marco.	— はい, サン・マルコ聖堂です。
<input type="checkbox"/> - No, non è la Chiesa di San Marco.	— いいえ, サン・マルコ聖堂ではありません。

* **non è** は [ノン エ] ではなく, [ノネ] とつなげて発音してください。

4

疑問詞 **che cosa**

 060

疑問詞の **che cosa** 「何」を用いると, 「これは何ですか。」とか「あれは何ですか。」という言い方ができます。この表現では, 指している名詞の性がわからない場合に用いられることが多いため, 指示代名詞は通常, 男性名詞を指す **questo** か **quello** を用います。

Che cosa è questo ? (Che cos'è questo ?)	これは何ですか。
Che cosa è quello ? (Che cos'è quello ?)	あれは何ですか。

* **cosa** と **è** を連結させて, **cos'è** とも言います。

<input type="checkbox"/> Che cosa è questo ? (Che cos'è questo ?)	これは何ですか。
<input type="checkbox"/> - È il Duomo di Milano.	— ミラノ大聖堂です。
<input type="checkbox"/> Che cosa è quello ? (Che cos'è quello ?)	あれは何ですか。
<input type="checkbox"/> - È la stazione centrale.	— 中央駅です。

▶ 声に出して言ってみよう①

イタリア語で言ってみてください。

1. あれはヴェッキオ宮殿ですか。
— はい、ヴェッキオ宮殿です。
2. あれは何ですか。
— 国立美術館です。

★次にコレ！

5 指示形容詞 **questo**

questo は指示形容詞としての機能ももち、「この」とか「これらの」という意味でも使えます。それは修飾する名詞によって以下のように語尾変化します。

基本形	対男性名詞		対女性名詞	
	単数	複数	単数	複数
questo	questo	questi	questa	queste

[対単数名詞]

[対複数名詞]

<input type="checkbox"/> questo palazzo	-	questi palazzi	この建物 — これらの建物
<input type="checkbox"/> questo negozio	-	questi negozi	この店 — これらの店
<input type="checkbox"/> questo orologio	-	questi orologi	この時計 — これらの時計
<input type="checkbox"/> questa galleria	-	queste gallerie	このギャラリー — これらのギャラリー
<input type="checkbox"/> questa opera	-	queste opere	この作品 — これらの作品
<input type="checkbox"/> questa statua	-	queste statue	この彫像 — これらの彫像

* **orologio** や **opera** のような母音で始まる単数名詞の前に置くときは、その名詞と連結して **quest'orologio**、**quest'opera** と言うこともあります。

6

指示形容詞 **questo** を用いた基本的な表現

日常よく使う以下のような表現を覚えましょう。

Questo [男性名詞] è [形容詞]	この [男性名詞] は [形容詞] です。
Questa [女性名詞] è [形容詞]	この [女性名詞] は [形容詞] です。

<input type="checkbox"/> Questo vino è molto buono.	このワインはとてもおいしいです。
<input type="checkbox"/> Questa pizza è molto buona.	このピザはとてもおいしいです。
<input type="checkbox"/> Questo palazzo è importante ?	この建物は重要ですか。
<input type="checkbox"/> Questa galleria è grande ?	このギャラリーは大きいですか。

*ここでも疑問文にする場合、語順を変える必要はありません。文尾を上げて発音すればOKです。

7

主なチーズの種類



イタリアにはたくさんの種類のチーズがあります。その主なものを挙げておきましょう。

<input type="checkbox"/> formaggio	チーズ (全般)
<input type="checkbox"/> parmigiano	パルメザン・チーズ
<input type="checkbox"/> pecorino	ペコリーノ・チーズ (羊のチーズ)
<input type="checkbox"/> mascarpone [男]	マスカルポーネ・チーズ
<input type="checkbox"/> mozzarella	モッツァレラ・チーズ

▶ 声に出して言ってみよう②

イタリア語で言ってみてください。

- このチーズはおいしいですか。
— はい、とてもおいしいです。
- このモッツアレッタ・チーズはおいしいですか。
— はい、とてもおいしいです。
- この作品は重要ですか。
— いいえ、さほど重要ではありません。

★さらにコレ!

8 指示形容詞 **quello**

quello も questo 同様、指示形容詞としての機能ももち、「あの」とか「あれらの」という意味で使います。ただし questo とは異なり、以下で見ると、修飾する名詞によって語尾が複雑に変化するので注意が必要です。取りあえずは子音で始まる名詞を修飾する4つのケースを覚えればよいと思います。

名詞の先頭の 文字	対男性名詞		対女性名詞	
	単数	複数	単数	複数
子音	quel	quei	quella	quelle
母音	quell'	quegli	quell'	quelle
s+ 子音または z	quello	quegli	quella	quelle

[対単数名詞]

[対複数名詞]

<input type="checkbox"/>	quel professore	-	quei professori	あの男性教師 - あれらの男性教師
<input type="checkbox"/>	quell'amico	-	quegli amici	あの男の友だち - あれらの男の友だち
<input type="checkbox"/>	quello studente	-	quegli studenti	あの男子学生 - あれらの男子学生
<input type="checkbox"/>	quella professoressa	-	quelle professoresse	あの女性教師 - あれらの女性教師
<input type="checkbox"/>	quell'amica	-	quelle amiche	あの女の友だち - あれらの女の友だち
<input type="checkbox"/>	quella studentessa	-	quelle studentesse	あの女子学生 - あれらの女子学生

* s + 子音で始まる単語でも女性名詞の場合は特殊な形になりません。

人の性質を表す基本的な形容詞を挙げておきましょう。

<input type="checkbox"/>	buono	性格がよい、温厚な
<input type="checkbox"/>	cattivo	性格が悪い、意地悪な
<input type="checkbox"/>	bravo	優秀な
<input type="checkbox"/>	gentile	親切な、優しい
<input type="checkbox"/>	simpatico	感じがよい、シンパシーを感じる
<input type="checkbox"/>	antipatico	感じが悪い、シンパシーが感じられない
<input type="checkbox"/>	timido	内気な、シャイな
<input type="checkbox"/>	silenzioso	無口な、静かな

<input type="checkbox"/>	Com'è quel signore ?	あの男性はどんな方ですか。
<input type="checkbox"/>	– È molto simpatico.	— とても感じのよい方です。
<input type="checkbox"/>	Com'è quella signora ?	あの女性はどんな方ですか。
<input type="checkbox"/>	– È molto timida.	— とても内気な方です。

▶ 声に出して言ってみよう③

イタリア語で言ってみてください。

1. あの男性教師はとても親切です。
2. あの男子学生は感じがよいです。
3. あの友だち（男）は意地悪です。
4. あの女子学生は感じが悪いです。
5. あの友だち（女）はとても性格がよいです。

★余裕があれば！

10 特殊な定冠詞

🎧 069

子音で始まる名詞の前に置く定冠詞はすでに4課で学びましたが、指示形容詞 *quello* と同様、定冠詞も後にくる名詞によって形が変わってきます。4課で学んだことも含めると、以下のように整理できます。

名詞の先頭の 文字	対男性名詞		対女性名詞	
	単数	複数	単数	複数
子音	il	i	la	le
母音	l'	gli	l'	le
s+ 子音または z	lo	gli	la	le

* 指示形容詞の *quello* と変化の形が似ているので、一緒に覚えるといいかもしれません。

[対単数名詞]

[対複数名詞]

<input type="checkbox"/> il palazzo	-	i palazzi	(特定の) 建物
<input type="checkbox"/> l'albergo	-	gli alberghi	(特定の) ホテル
<input type="checkbox"/> lo specchio	-	gli specchi	(特定の) 鏡
<input type="checkbox"/> lo zaino	-	gli zaini	(特定の) リュックサック
<input type="checkbox"/> la chiesa	-	le chiese	(特定の) 教会
<input type="checkbox"/> l'opera	-	le opere	(特定の) 作品

<input type="checkbox"/> Quello è l'amico di Marco.	あれはマルコの友だちです。
<input type="checkbox"/> Questo è lo specchio di Maria.	これはマリーアの鏡です。
<input type="checkbox"/> Questa è la "Primavera" di Botticelli.	これはボッティチェッリの「春」です。

★最後にコレ!

11

音声を聴いて答えよう!



以下のヒントをもとに音声の問いかけに答えてみてください。

1.	レオナルドの「ジョコンダ (=モナ・リザ)」
2.	とても美しい
3.	ヴェッキオ宮殿
4.	とても大きい

★まずはコレ！

1 「これらは～です」「あれらは～です」

🎧 071

これまでは動詞 **essere** で3人称の単数名詞が主語になるケースを見てきました。つまり英語の is にあたる形を学んだわけですが、ここでは「これらは」「あれらは」など、3人称の複数名詞が主語になる形 **sono** を覚えましょう。

指示代名詞 **questo** は男性複数名詞を指す場合は **questi**、女性複数名詞のときは **queste** となり、同じく指示代名詞 **quello** は **quelli** と **quelle** になります。したがって、「これらは～です」「あれらは～です」という表現は、以下のようになります。

Questi sono [男性複数名詞]	これらは [男性複数名詞] です。
Queste sono [女性複数名詞]	これらは [女性複数名詞] です。
Quelli sono [男性複数名詞]	あれらは [男性複数名詞] です。
Quelle sono [女性複数名詞]	あれらは [女性複数名詞] です。

<input type="checkbox"/> Questi sono gli specchi di Maria.	これらはマリーアの鏡です。
<input type="checkbox"/> Queste sono le scarpe di Maria.	これらはマリーアの靴です。
<input type="checkbox"/> Quelli sono gli amici di Paolo.	あの人たちはパオロの友だちです。
<input type="checkbox"/> Quelle sono le opere di Raffaello.	あれらはラファエロの作品です。

2 「これらは何ですか」「あれらは何ですか」

🎧 072

単数名詞を指して「これは何ですか。」「あれは何ですか。」と聞く表現は6課で学びましたが、複数名詞を指して同様のことを言う場合は、次のようになります。

<input type="checkbox"/> Che cosa sono questi ?	これらは何ですか。
<input type="checkbox"/> Che cosa sono quelli ?	あれらは何ですか。

*単数の場合と同様、この表現をするときは名詞の性がわかっている場合は少ないので、指示代名詞は一般的に**男性複数名詞**を指す形になります。

松浦 弘明 (まつうら・ひろあき)

多摩美術大学教授 (イタリア中世・ルネサンス美術専攻)。東京藝術大学美術学部芸術学科を卒業後、イタリア政府給費留学生としてフィレンツェ大学へ留学。帰国後、東京藝術大学大学院博士後期課程を満期退学。大学以外でも日伊協会、朝日カルチャーセンター、NHK文化センターなどで西洋美術史とイタリア語の講座を担当。また2001年から2006年にかけて、NHKラジオ「イタリア語講座入門編」「イタリア語講座応用編」の講師も務める。

主要著書・論文に、『イタリア・ルネサンス美術館』(東京堂出版)、『図説 イタリア・ルネサンス美術史』(河出書房新社)、『システリーナ礼拝堂を読む』(共著、河出書房新社)、『ラファエロ 作品と時代を読む』(共著、河出書房新社)、『彫刻の解剖学』『祭壇画の解剖学』(以上、共著、ありな書房)、『レオナルド・ダ・ヴィンチの世界』(共著、東京堂出版)、『Per una rilettura dei mosaici della Scarsella del Battistero fiorentino : Lo stato di conservazione』、『Arte Medievale, 1992, Roma)、『KATSUHIKO HIBINO』(小学館)など、訳書に『レオナルド・ダ・ヴィンチの生涯 飛翔する精神の軌跡』(共訳、白水社)、『マザッチョ』(東京書籍)などがある。

© Hiroaki Matsuura, 2013, Printed in Japan

これ一冊で！基礎を固める

快速マスターイタリア語 [新装版]

2013年10月15日 初版第1刷発行
2023年3月20日 新装版第1刷発行

著者 松浦 弘明
制作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区神田猿樂町2-7-17
電話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749
組版 ツディブックス株式会社
印刷・製本 倉敷印刷株式会社

ISBN978-4-87615-392-3 C0087

書名 カイソク マスター イタリアゴ シンソウバン
著者 マツウラ ヒロアキ
著作者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。
乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社語研
GOKEN

語研ホームページ <https://www.goken-net.co.jp/>

本書の感想は
スマホから↓

